



絵本でつながる 出会いのひとときを サーラ文庫



サーラさんの大好きな絵本や手づくり雑貨が並びます

大代地区に、地域に優しく扉を開いている家庭文庫「サーラ文庫」があります。家主のサーラさんは東日本大震災後、地域の人たちと一緒に絵本を楽しめる空間をつくりたいなど、自宅の一室を定期的に開放しています。訪れた方とゆったり絵本を読んだり、趣味のお話などをして過ごしています。

また、多賀城市内の図書館や小学校などへも出向いて読み聞かせの活動も行っています。【声のもつ力・言葉の大切さ】を感じてもらえるよう心掛けています。「もともと内向的で人に伝えることが得意ではなかった私だけど、絵本と一緒に楽しめたら幸せですね」とサーラさん。自分の人生で得たことに共感した他の誰かと興味のあるものでつながる文庫として、季節を感じたり心を豊かに導く絵本を紹介していきたいなど、お気に入りのフラのリズムにのせて【ぐりとぐら】の絵本のページをめくります。



サーラ文庫

場所 多賀城市大代5丁目

開館日時

●第2・4月曜日 ... 午前10時～午前11時30分

●第1・3土曜日 ... 午後1時～午後2時30分

*都合により休館の場合あり。
*事前にご連絡いただけると幸いです。

連絡・問合せ先 022-364-2613

ヒント from たがさぼPress

たがさぼのブログから、地域づくりに役立つ記事をご紹介します!

2019年12月7日(土)掲載 /
パソコンやスマホで
自治体広報紙を
手軽にチェック

2019年12月27日(金)掲載 /
今年も
クリスマス雑貨市
開催しました!

2020年1月16日(木)掲載 /
ラインダンスの
魅力を伝えたい

“たがさぼPress”とは?

たがさぼスタッフによるブログ。興味があれば「たがさぼPress」へ!
<https://blog.canpan.info/tagasapo/>



“tag”のアンケートのお願い



今後の誌面づくりの参考にしたいと思いますので、ぜひご協力をお願いします!
また、以下のような情報もお待ちしています!

- 自分たちの団体を取材してほしい
- ユニークな活動や、地域のためにがんばっている団体・人を知っている
- こんな話題を取り上げてほしい

たがさぼからのお知らせ

たがさぼが企画する「一歩ふみだすきっかけ」をご紹介します

TSR*会議 Vol.3

*多賀城から、持続可能な関係性を探る

NPO、企業、行政、さまざまな人たちが「多賀城のこれから」を考える会議。今回は障がい者、外国人、貧困、環境、ユニバーサルなまちの5つのテーマを設け、参加者同士の対話を通して地域や社会の課題についてみんなで考えます。ゲストは企業が抱えるさまざまな課題や社会課題の解決に向けたワークショップなどを行うタキザワケイタさんをお迎えします。

日時 2020年3月13日(金)
午後1時～午後4時30分(～午後5時 交流会・名刺交換)

会場 多賀城市文化センター 展示室

費用 無料

定員 50名(要事前申込)

申込み 多賀城市市民活動サポートセンター窓口または電話にて

問合せ 022-368-7745(多賀城市市民活動サポートセンター)

ミーティングに通うことが心の支え

お酒は百薬の長と言われていますが、量が多くなったり依存するようになったりすると心と体に影響が出てきます。AA多賀城グループは、アルコール依存症から立ち直るために自分と向き合い、分かち合う活動をしています。今回はメンバーの方にお話をうかがいました。

一人では難しくても誰かと一緒ならできることもあるね〜



1 AA(アルコールリクス・アノニマス)とは

AA(アルコールリクス・アノニマス)は「匿名のアルコール依存症者たち」と訳され、1935年にアメリカから世界に広がった、飲酒問題を解決したいと願う当事者たちによる自助グループです。日本では1975年に発足、今年で45周年を迎えます。県内では現在24のグループが活動しており、「AA多賀城グループ」は2008年8月に発足しました。



この看板が出ている時はミーティング開催中。

2 安心して参加できるミーティング

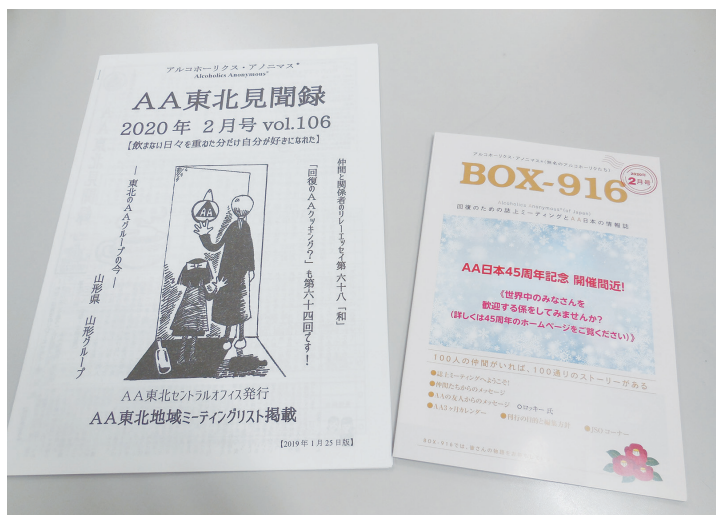
もともと他人よりも飲酒量が多いと感じていましたが、それでも大したことはないと思っていました。しかし、家庭環境の変化もあってか知らず知らずのうちにさらに増えていきました。見かねた家族の勧めで病院に通い、そこでAAの活動を知りました。「まずは5回だけ行ってみたら」と医者に言われ活動に参加し始めました。

AA多賀城グループでは、たがさぼを会場に毎週月曜日のミーティングと、年に1回の「オープン・スピーカーズ・ミーティング」を開いています。また、年1回宿泊ミーティングも行っています。ミーティングでは始めと終わりに「自分の話をする」「人の話の批判や意見をしない」「話は言いっぱなし、聞きっぱなし」「ミーティングで話したことは他では話さない」などの約束事を確認します。

司会担当がその日のテーマを決めて、会が始まります。たとえば今日(取材日)のテーマは「出会い」でした。参加者はそれぞれテーマに沿って自分自身をふりかえり話を始めます。

3 当事者同士の支え合い

お酒をやめることは自分の意志だけではどうにもならない場合があります。AAは同じ立場の人同士で思いを分かち合い、支え合う場になっています。「自分の経験を語ることで、アルコール依存で苦しんでいる人たちを助けるとともに、何よりも自分が楽になっている」「参加し始めて3年間、今日まで一滴もお酒を飲んでいない」といった変化が参加して生まれています。当事者であれば誰でも匿名で参加できるので、この活動がもっと必要としている人たちに届いてほしいと願っています。



「AA東北セントラルオフィス」が発行している月刊誌。たがさぼでもご覧いただけます。

第8回 オープン・スピーカーズ・ミーティング

飲酒の問題を抱えている当事者やその家族、医療関係者の方々など、AAIに関心を持ってくださる方であれば、どなたでも参加できるトークイベント。今年のテーマは「アルコール(巧妙で、不可解で、強力なもの)」です。

日時 2020年5月24日(日) 午前10時~午後3時

場所 多賀城市市民活動サポートセンター **参加費** 無料

連絡先: AA東北セントラルオフィス(TCO)

TEL/FAX 022-276-5210

E-mail aa.tco20@gmail.com

HP http://tco.aatohoku.info/

What's? //



「tag」には、多賀城(tagajo)の頭3文字、みんながタグを組んで地域をつくる、多賀城に新しいタグ(価値)をつける、という意味が込められています。



@tagasapo

たがさぼのツイッターへのフォローをお願いします!



<https://www.tagasapo.org/>

たがさぼのホームページはこちらへアクセス!